

# 2016年度 検索技術者検定

## 3級試験問題

### 注意事項

1. 着席したら、受験票を机の上に置いて下さい。
2. 解答用紙の所定の欄に氏名とフリガナを記入し、下の記入例を参照して受験番号を記入およびマークして下さい。
3. 解答時間は、10：30～11：30の60分間です。
4. 中途退席はできません。
5. 問題は14問、7ページ、解答用紙は1ページです。確認の上、落丁・乱丁・印刷不鮮明のもの等がありましたら、手をあげて試験官にお知らせ下さい。
6. 解答は、問題文の指示にしたがい、解答用紙にご記入下さい。
7. 問題の内容に関する質問は一切できません。
8. 試験問題は持ち帰って結構です。  
また、受験票を忘れずにお持ち帰り下さい。

| 記 入 例 |    |    |    |    |
|-------|----|----|----|----|
| 受験番号  |    |    |    |    |
| 3     | 1  | 0  | 6  | 8  |
| ○0    | ○0 | ●  | ○0 | ○0 |
| ○1    | ●  | ○1 | ○1 | ○1 |
| ○2    | ○2 | ○2 | ○2 | ○2 |
| ●     | ○3 | ○3 | ○3 | ○3 |
| ○4    | ○4 | ○4 | ○4 | ○4 |
| ○5    | ○5 | ○5 | ○5 | ○5 |
| ○6    | ○6 | ○6 | ●  | ○6 |
| ○7    | ○7 | ○7 | ○7 | ○7 |
| ○8    | ○8 | ○8 | ○8 | ●  |
| ○9    | ○9 | ○9 | ○9 | ○9 |

問1 次の文章の空欄（１）～（５）にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を２回以上使用しないこと。

一次情報は、新規性や独創性をもち、著作・執筆者の研究・活動成果が集約された原情報である。一次情報を収録している資料を一次資料といい、図書、雑誌、新聞、（１）、（２）、学位論文、規格資料、（３）などがある。

（１）は、科学技術やエネルギー、航空宇宙を所管する各省庁の委託研究の調査結果をまとめた報告書であり、（４）が１冊子でまとめられている。

（２）は、一般的に参加者にしか配布されないため、入手が困難である。書誌情報としては、会議開催場所や回次情報、会議録を示す言葉としてproceedings等が記載される。

（３）は、特許権に関する資料の一つであり、発明の内容を開示する書面である。（３）を作成する際は、先行技術を調査するために（５）などで検索する必要がある。

解答群

- |           |              |              |          |
|-----------|--------------|--------------|----------|
| a. EDINET | b. J-PlatPat | c. 1論文       | d. 会議資料  |
| e. 官報     | f. 出版年鑑      | g. テクニカルレポート | h. 特許明細書 |
| i. 複数の論文  | j. 目次誌       |              |          |

問2 次の（６）～（１０）の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を２回以上使用しないこと。

（６）図書や雑誌などの著者名、タイトル、版表示、出版者、出版年、主題などを収録対象とし、一定の排列にしたがって収録したリストのこと。

（７）最新号の学術雑誌の目次を多数収録し、分類やタイトル、著者名で並べたリストのことで、速報性をもっている。

（８）主観的な解釈や批判を加えず、論文や記事の内容の概略を簡潔に表した文書のこと。記事の内容を迅速に把握する目的で作られている。

（９）オンライン閲覧目録のことで、各図書館の所蔵資料の目録をコンピュータで検索できるようにしたもの。一般にインターネットで公開されている。

（１０）PCや電子書籍専用読書端末や汎用タブレット端末、スマートフォンなどのデバイスを用いて、電子化されたコンテンツを閲覧用のフォーマットを使って読むことができるもの。

解答群

- |                    |                         |                     |         |
|--------------------|-------------------------|---------------------|---------|
| a. abstract        | b. bibliography         | c. contents journal | d. DOE  |
| e. electronic book | f. electronic signature | g. index journal    | h. OPAC |

問3 次の(11)～(15)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (11) 国立国会図書館が作成している書誌データ。
- (12) 何かをよりどころにするという意味で、著者名や異なるタイトルなどをもつ実体を識別するためのデータ要素の集合体。
- (13) 書誌を安定的に供給する機関や仕組みのこと。
- (14) 検索の便宜上に必要な複数の主題を付与する分類。
- (15) データを管理するための構造化されたデータ。

解答群

- |               |             |            |          |
|---------------|-------------|------------|----------|
| a. JAPAN MARC | b. TRC MARC | c. 書架分類    | d. 書誌分類  |
| e. 書誌ユーティリティ  | f. 典拠       | g. ディスクリプタ | h. メタデータ |

問4 次の(16)～(20)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (16) ボランティアベースで入力、蓄積がされている著作権切れ文学作品等の無料サイト。構造化テキストデータが採用されている。
- (17) 文化庁が運営する日本の文化遺産についての電子情報ポータルサイト。
- (18) 原版フィルムから高画質デジタル化を行い、忘れ去られようとしている科学映像をインターネットで配信しているサイト。
- (19) 欧州の文化遺産を保存するために EU 内にある Library や Museum、Archives が所蔵する資料を統合検索ができるポータルサイト。
- (20) 米国公共図書館その他に保管のアクセスしにくい文献、資料、写真、その他の素材を、優しいインターフェースで、誰もが、無料かつ簡単にアクセスできるようにするサービスサイト。

解答群

- |              |                      |         |
|--------------|----------------------|---------|
| a. DPLA      | b. Hathi Trust       | c. 青空文庫 |
| d. 科学映像館     | e. 国立国会図書館デジタルコレクション | f. 震災文庫 |
| g. 文化遺産オンライン | h. ヨーロピアーナ           |         |

問5 次の(21)～(25)について、目的に近い検索を実行するために最も適切な検索式を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

演算子は、論理積をAND、論理和をOR、論理差をNOTとし、カッコ内の検索条件が優先的に実行されるものとする。

- (21) 図書館における情報サービスに関する図書を検索する
- (22) 鈴木一郎が書いた論文から山田次郎との共著を除いた論文を検索する
- (23) 図書館と博物館における展示に関する記事を検索する
- (24) 図書に関する情報をなるべく網羅的に検索する
- (25) タンパク質の分解に関する研究論文を、異表記も考慮して漏れが少なくなるように検索する

解答群

- |                                     |                           |
|-------------------------------------|---------------------------|
| a. 図書館 AND 情報サービス                   | b. 図書館 OR 情報サービス          |
| c. 鈴木一郎 NOT 山田次郎                    | d. 山田次郎 NOT 鈴木一郎          |
| e. (図書館 OR 博物館) AND 展示              | f. 図書館 OR 博物館 OR 展示       |
| g. 図書 OR 本 OR 書物 OR 書籍              | h. 図書 AND 本 AND 書物 AND 書籍 |
| i. (タンパク質 OR たんぱく質 OR 蛋白質) AND 分解   |                           |
| j. (タンパク質 AND たんぱく質 AND 蛋白質) AND 分解 |                           |

問6 次の(26)～(30)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (26) 検索語の始まりの文字列を固定して、終わりの文字列をマスク文字に置き換える検索方法のこと。
- (27) 検索語の中間の文字列をマスク文字に置き換える検索方法のこと。前後一致検索ともいう。
- (28) 検索結果を迅速に処理し表示するために、各レコードから切り出された語句や数値などを検索キーとして再編成した索引ファイルのこと。転置ファイルともいう。
- (29) 書誌事項、抄録、キーワードなどの情報を、データベースに収録されるレコード単位に順次連続的に入力したもの。
- (30) 利用者が選択した文書集合から語の集合が抽出され、それらの語の出現頻度や単語間の類似度計算に基づいて検索が実行されることにより、検索条件の文書に近い文書を探し出す検索技術のこと。

解答群

- |                |           |           |
|----------------|-----------|-----------|
| a. インバーテッドファイル | b. 完全一致検索 | c. 後方一致検索 |
| d. シーケンシャルファイル | e. 前方一致検索 | f. 中間一致検索 |
| g. 中間任意検索      | h. 連想検索   |           |

問7 次の(31)～(35)の各文章について、正しいものにはaを、誤りであるものにはbを解答用紙にマークしなさい。

- (31) ノイズ (noise) とは、その検索テーマに不要な情報であるにもかかわらず検索されてしまった情報で、その検索テーマに対しては不適合情報である。
- (32) 図書館員やサーチャーが依頼者からの代行検索を受けた場合、依頼者自身の満足度という評価尺度は重要である。
- (33) 精度 (precision ratio) は、実際に得られた検索結果の情報全体のうち、どれだけ適合情報が検索されたかという割合を表す。
- (34) 再現率と精度は正比例の関係にある。
- (35) 統制語が使用できるデータベースでは、下位語 (下位概念の語) を使った検索をすることにより、検索漏れを防ぎ再現率を高めることができる。

問8 次の(36)～(40)のサービスの提供機関を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (36) NDL-OPAC
- (37) CiNii Books
- (38) WorldCat
- (39) J-GLOBAL
- (40) Books.or.jp

解答群

- |             |             |              |
|-------------|-------------|--------------|
| a. JST      | b. OCLC     | c. 国立公文書館    |
| d. 国立国会図書館  | e. 国立情報学研究所 | f. 著作権情報センター |
| g. 日本書籍出版協会 | h. ネットアドバンス |              |

問9 次の(41)～(45)の各検索ツールについて、検索するには有料の契約が必要なものにはaを、そうでないものにはbを解答用紙にマークしなさい。

(41) CiNii Articles

(42) Google Scholar

(43) magazineplus

(44) 雑誌記事索引集成データベース

(45) PubMed

問10 次の文章の、空欄(46)～(50)にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

検索エンジンは、(46)と呼ばれるプログラムによってウェブページの情報を自動的に収集する。ただし、(46)は蔵書検索データベースの中までは進めない。したがってデータベースの中身は検索エンジンでは検索できない。このような、検索エンジンで探すことのできないデータベースの中身のことを(47)といい、検索エンジンで見つかる情報のことを(48)という。

多くのウェブサイトは頻繁に書き換えられ、また削除されるので、過去の情報はそもそもウェブ上に存在していないという問題がある。これを探す方法として、1996年以降の世界のウェブページを保存・提供している(49)を使う方法がある。

また、インターネットのウェブページを文化遺産として保存するプロジェクトとして、国立国会図書館による(50)(インターネット資料収集保存事業)がある。

解答群

- |          |             |          |                    |
|----------|-------------|----------|--------------------|
| a. JAICI | b. JIJI-Web | c. WARP  | d. Wayback Machine |
| e. 深層ウェブ | f. 表層ウェブ    | g. マルウェア | h. ロボット            |

問11 次の(51)～(55)の各文章について、正しいものにはaを、誤りであるものにはbを解答用紙にマークしなさい。

- (51) 各新聞社が新聞製作の電子化を始めたのは1960年代であり、それ以降の新聞記事はすべてデータベース化され、記事のタイトルや記事本文のことばから検索できる。
- (52) 主要な全国紙(朝日、読売、毎日)は、創刊時からの紙面をスキャンにより電子化し、これにキーワードを付与して検索・閲覧できるようにしており、記事本文だけでなく広告や連載小説・マンガも見ることができる。
- (53) 引用とは、他人の著作物を自分の著作物に取り込むことであり、無条件かつ無許諾で行うことができる。
- (54) ウィキペディアは、協同制作による無料のWeb百科事典であり、情報が豊富な点や情報の品質が常に保証されている点に特徴がある。
- (55) ウィキペディアは、Wiki(Media Wiki)というソフトを利用して、誰でも記事の作成・編集ができるが、すべての編集記録が編集ユーザー名もしくはIPアドレスとともに記録されて、見ることができる。

問12 次の文章の空欄(56)～(60)にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

コンピュータの(56)や性能を表す情報量の単位には、ビット(bit)とバイト(byte)がある。ビットとは、コンピュータが扱うデータの(57)のことである。また(58)ビットを1バイトと呼ぶ。1ビットは(59)進数での1桁分の情報量であり、例えば2ビットであれば、表現可能な情報量は(60)通りとなる。

解答群

- |         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|
| a. 2    | b. 4    | c. 8    | d. 10   |
| e. 12   | f. 100  | g. 演算性能 | h. 記憶容量 |
| i. 最小単位 | j. 最大単位 |         |         |

問13 次の文章の空欄 (61) ~ (65) にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

インターネットの始まりは、(61)の研究機関によって、1964年に(62)と呼ばれたネットワークとして誕生した。その後、利用者たちの研究と通信技術の発展によって、現在のような広大なネットワークとなった。インターネットで標準的に用いられている通信プロトコルは、(63)である。ウェブとは、インターネット上で情報(コンテンツ)を閲覧することのできる仕組みをいう。この仕組みを使って情報を閲覧できるようにするには、(64)やXHTMLといったマークアップ言語を使って、情報を記述すればよい。ウェブブラウザにより一度に表示される文書のことをウェブページといい、複数のウェブページのまとまりを(65)、またはホームページともいう。

解答群

- |            |           |              |         |
|------------|-----------|--------------|---------|
| a. ARPAnet | b. GIF    | c. HTML      | d. PDF  |
| e. SINET   | f. TCP/IP | g. アメリカ議会図書館 | h. ウィルス |
| i. ウェブサイト  | j. 米国国防総省 |              |         |

問14 次の(66) ~ (70)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (66) 1886年に締結された著作権に関する国際条約で、同盟国は無方式主義を採用している。我が国は1899年に加入した。
- (67) 翻訳し、編曲し、若しくは変形し、又は脚色し、映画化し、その他翻案することにより創作した著作物のこと。
- (68) 著作物を伝達する人が持つ権利で、実演家、レコード製作者、放送事業者、有線放送事業者を保護している。
- (69) 著作者の権利の一つで、公表権、氏名表示権、同一性保持権がある。他の人に譲渡したり相続することができない。
- (70) 著作物の適正な再利用の促進を目的として、数種類のライセンス方法を提供している国際的非営利組織とそのプロジェクトの総称のこと。

解答群

- |                 |           |           |
|-----------------|-----------|-----------|
| a. クリエイティブ・コモンズ | b. 送信可能化権 | c. 著作者財産権 |
| d. 著作者人格権       | e. 著作隣接権  | f. 二次的著作物 |
| g. 万国著作権条約      | h. ベルヌ条約  | i. 編集著作物  |
| j. 日本複製権センター    |           |           |